



DISTRICT 2500

OBHIRO

ROTARY CLUB

方針 友情を育み地域にロータリー理念を生かそう

会長 奥原 宏

No.2998

第3316回例会

平成24年9月26日

2012-13年度国際ロータリーのテーマ 奉仕を通じて平和を

9月12日例会 会員総数86名(内免除会員5名)

出席
報告

出席者数 67名

欠席者10名
(出欠5名)
(名)

0

メークアップ9名

86

■会長報告



奥原 宏 会長

先週は私にとってロータリー週間でありました。9月19日(水)には周知のとおり例会後、北見ロータリークラブの75周年式典に6名にて、23日(日)には父の命日でありましたが、美幌ロータリークラブ50周年式典に3名にて行ってまいりました。美幌の前日は東京におり、大学の支部長会議に出ておりました。なにかあまり会社の仕事をしていない一週間であり、今週に疲れを持ち越してしまいました。しかし、北見・美幌の道中は何かとりとめのない話、中にはロータリー談義をしたりロータリーの将来の人事にふれたりと眼鏡をさす間もなく、あっという間の道中がありました。

私は、大学は東京渋谷にある青山学院大学を卒業しておりますが、10月のいつかの例会日には青山が米山梅吉と関係がありまして、そのことをふれ米山月間の話とさせていただきますのでちょっとだけご期待ください。また、9月のガバナー月信に2013年規定審議会途中経過報告が2500地区規定審議会代表議員の釧路RC小船井修一PGより詳しく報告がありました。RIの規定審議会とは何ぞや、歴史等記載されておりますので興味のある会員の方はご一読下さい。

一雨一雨秋の様相となってまいりました。この間までの残暑はどこへ行ったのか。

10月5日からは北見の地で地区大会が予定されていますので会員の皆様と北見の地でロータリー談義をいたしたいと思います。10月21日(日)には帯広RCがスポンサーをした足寄RCの50周年式典があります。会員の皆様にもご出席いただける様ご案内いたしまして会長報告とさせていただきます。

■プログラム「ライラセミナー報告会」(新世代奉仕委員会)



新世代奉仕委員会 佐藤 幸宏 委員長
8月31日～9月2日にかけて網走で開催されたRI第2500地区、第32回ライラセミナーに参加させて頂きました。

テーマが「未来を拓け!」とあるように道内各地の青年が一同に集まり共同生活を通じて心を開き、語り合い、研修を通して交流を深める事で良き社会人に成長する事を目的としています。

研修は、1日目が12:00～21:00までとなっており、初日はグループに分かれられて行われ、主にコミュニケーション能力の向上を目的とした内容でした。初日は研修STEP1とSTEP2が行われました。各ゲーム、ルールの詳細が決められ、言葉や身ぶりを禁止されるものが多く、グループの方向性の一致が求められるものとなっていました。今日は後ほど、ここに居る皆様に研修STEP2の中から1つ、私達が研修中に実際に行ったゲームに参加して頂きたいと思いまのでどうぞご協力のほど宜しくお願いします。

2日目は、朝起きてすぐに、網走の伝統でもあるカニチョッ筋体操を行いました。実際、今日この場で5人で踊らせて頂こうと思いましたが、さすがに恥ずかしいとの意見が出た為、写真のみでご想像頂けたらと思います。

その他は網走監獄博物館でレンガや草履を造るなどの体験学習も多く、とても貴重な経験をさせて頂きました。最終日の朝もカニチョッ筋体操から始まりましたが、2日目となると周りに仲間がいるという意識もあり、ハツラツと体操を行う事が出来ました。その後は、グループ事で研修内容をまとめ、発表しました。

それでは、実際に研修内容をタイムスケジュールに沿って報告させて頂きます。開講式では網走市長や実行委員長から大変貴重な激励のお言葉を頂きました。そして、研修では1グループ、地域も職種も様々なメンバー5人～6人で構成されました。簡単に研修内容のご説明をさせて頂きます。まず、とおりやんせ・とおりやんせのルールは30人程が1列に並び20メートル先のゴールまで歩くだけです。ただ、前の人と同じ歩き方をしてはいけないという決まりがあります。その為、30人居

たら、30通りの歩き方をしなければいけません。そして、犬のおまわりさんというゲームでは、グループ事に分かれ1人1つ、ひらがなや、アルファベットの書いているプレートを首に下げます。それを言葉や身ぶりを使わずにグループで一つの言葉にするゲームです。自己表現を行う事で、周りとの連動性を高め、目的を達成する事が出来ます。実際にやってみると、チームによって特色が分かれ、自己表現を積極的に行っているがグループがゲームを優位に進めていたように感じます。続いて自己紹介では、自分の哲学や理念を含めて自己紹介をする事が課題に上げられました。皆さんの哲学や理念を聞いていると職種に関係する物が多く、皆さん自分の仕事に責任感を持っている事が感じられる瞬間でした。そして、その次がチームビルディングとコミュニケーションゲームです。どちらも色々な形をした紙を、リーダーの指示の下、全員が同じ形にするという物です。写真で見ると簡単そうに見えますが、こちらの図を言葉や身ぶりを使わずに完成させます。

上記の研修で一番学んだ事は、やはりコミュニケーションを取る事の難しさだと思います。

話せない、体を動かせない事がどれだけコミュニケーションに影響を与えるのかを身をもって体験させて頂きました。今日ここに居る参加者5人の共通点が医療・福祉の職務に従事している事です。患者様や利用者様、ご家族に対しての何気ない一言や一つ一つの行動が重要な事再認識し、これからは職務に生かしていくかなければいけないと感じました。

ステップ2の報告の前に先程もご説明した通り、これから説明する研修内容を実際に皆様にやって頂こうと考えております。どうぞご協力お願いします。研修名はオリエンテリングです。グループ内で1人リーダーを決めます。他の人には、何も書かれていない地図をお渡します。リーダーの指示通りに進み、地図に目印を書いて下さい。そこで最も重要なリーダーを大江病院院長の大江先生にお願いしたいのですが宜しいですか?最初にデモンストレーションをします。私が指示しますので皆さんは地図を目で追って下さい。それでは始めます。

①実際に自分が歩いている視点で見た時、バス停を背にして右に進んで下さい。

②次の交差点を左に曲がります。

③そのまま真っ直ぐ進んで頂き、左に曲がる道をそのまま通過して下さい。

④そして次の十字路の右斜め前の角、地図上では左斜め下が目的地のJA網走になります

この研修では、言葉は自由に話せても伝える側が順序や話し方の目線が違うだけで同じ着地点にはならないという「伝える」事の難しさを学びました。

続きまして部課長ゲームです。グループ内で部長1名、課長2名、社員2名に分かれます。ゲームの内容は部長しか知りません。部長は課長にしか指示が出来ません。社員も課長を通さなければ部長に意見は提出できません。部長が目的を理解し、課長が正確な伝達を社員に伝えなければ、紙に書かれた目的を果たせない内容になっています。部長の的確な指示、社員の能力を理解した上で課長の伝達力が試され、チームとして1つの目的を共有する難しさを学びました。

初日のタイムスケジュールの最後は、リーダーやサブリーダー、グループの目標設定を行いました。各グループ決め方や考え方も個性がありました。じゃんけん、多数決、立候補、推薦等など。しかし1日研修を通して、最初には無かった自分のグループに対しての愛着が出てきて、同じ机に居る人が9時間前まで初対面だったとは思えないような仲間意識が芽生えてきました。

2日目は網走監獄で講義や体験学習を行いました。まず、写真にあるように、これも研修なのですか??と全員が疑問に思いながら山道を登ったり下ったりと15分程歩きました。この山道は網走ロータリークラブの方々が大変な思いをして私達に安全な道を作って頂きました。本当に多くの自然と触れ合う事が出来、網走の良さをまた1つ知る事が出来ました。準備して頂き、本当にありがとうございました。網走監獄

博物館へ到着しました。網走監獄の由来は明治23年、網走と旭川を結ぶ160kmの中央道路を造る為、網走監獄は誕生しました。8ヵ月の突貫工事で囚人や看守も含め200名以上の死者が出たそうです。網走監獄博物館は、歴史や映像だけでは無く、建物のほとんどが当時と変わらないように再現構築されています。

まず、最初に博物館内の研修室で弘道寺住職 東 義真様「人としてあなたが変われば」を題材に講話頂きました。人は概念に捕らわれてはいけないという事を伝えて頂き、今までの物の視点が変わったと同時に固定観念が人生の視野を狭めていることにも気付きました。住職は最後に、昔は監獄から1日でも早く出る為に、髪の毛や余った糸で小さい草履を作成しお守りにしていたと話して頂きました。次は、実際に草履作成を行いました。今回、体験学習では作成しやすいように糸で行いましたが、それでも作成方法は昔と同じ為、とても難しく、実際に体験した周りには作る気力を失ってしまった青年達も沢山いらっしゃいました。

次に体験学習では、レンガ造りを行いました。水を使用し好きな硬さに粘土をこね、型にはめるだけの作業でしたが、昔からこれを1つ1つ手作りで行い壇や建物を作っていたとは、とても考えられません。統一して、監獄食です。A定食がさんま定食、ちなみに500円です。B定食がホッケ定食、800円です。全員A定食を美味しく頂きました。味つけもきちんとしていて、食べやすいようになっていますが、青年を代表して感想を言わせて頂くと、網走に来たので、もう少しいい物が食べたかったというのが正直な感想ではないでしょうか。当時は、主食が麦7割、米3割で食されており、これだけの量も味つけもきちんとていなかつたと思うと、大変厳しい環境にあった事を深く感じ、貴重な体験をさせて頂きました。

最後は網走監獄博物館を見学しました。歴史館から実際の囚人の人が生活していた舎房や浴場の風景を見る事が出来、当時の囚人の方が、どのような生活で一日を過ごしていたのか学ぶ事が出来ました。他にも博物館では囚人労働を体験したり、私達が歩いたニポポの森に行ってアニマルウォッチングのイベントも行っているので是非、プライベートでも行く機会があれば参加してみたいと思います。

ホテルに戻り、研修STEP3が行われました。まず最初にサクセスストーリーです。質問をされる事を知らないでお話を聞く時と質問される事を知っている中でお話を聞くと文書の記憶力が全然違うという事を教わる内容でした。確かに質問されるとわかった途端に質問の答えになりそうな記号や人名、地域などの要点を押さえて聞く事が出来ました。最後の研修内容は遺言状について学びました。遺言状では、余命3ヶ月の命と設定され、実際に一人人が遺言を作成しました。

他のメンバーの遺言を見ると、自分の身の回りの整理について記載したり、大切な人への感謝の言葉などを記載したり、人によって視点が様々でした。生涯を通して、想いを一文に込めて記入する事は、こんなにも難しいのかと改めて実感しました。私自身、医療の従事者として人の死と関わる事があり、今まで主觀的に見る事が出来ませんでした。今回、この研修で専門職にとらわれず死について改めて考える事が出来ました。

最後の夜はロータリアンやライラセミナー参加者全員での大懇親会でした。大先輩であるロータリアンの方の貴重なお話を聞いたり、各グループ、自分のグループのPR合戦を行ったり、他のグループとも交流を深め、とても楽しい会となりました。

最終日は各グループで研修報告会を行いました。各グループ様々な思いがありました。どのグループも言いたい事は、本当に参加して良かった。楽しく学び活発に交流出来、新しい仲間が出来て本当に良かったという事です。今回の研修を無駄にせず、この機会を新たな始まりになるよう行動する事が重要になると考えます。

帰り道では、参加者5名が網走を観光したいとわがままを言い、佐藤院長と外崎代表のご好意に甘え、網走の道の駅を観光し、続いて美幌峠、津別峠からの屈斜路湖の景色を堪能させて頂きました。

大変神秘的な景色に大感動致しました。最後では、ありますがここに居る5人より一言ずつ感想とこれから決意を述べさせて報告とさせて頂きます。

ご清聴ありがとうございました。

■ゲスト紹介

医療法人社団刀圭会	協立病院	奥原 宏 会長
医療法人社団刀圭会	協立病院	白木 透 様
医療法人社団刀圭会	協立病院	小山 尚悟 様
介護老人保健施設 アメニティ 帯広	渡田 俊馬 様	矢戸 優子 様
医療法人社団博仁会	大江病院	高道 一志 様



↑携帯サイトができました。
バーコードリーダーで読み込む
事ができます。

■会務報告

後藤 健二 幹事

①RI第2500地区 地区大会開催のご案内

<大会1日目> 日時 10月5日(金)

・記念親睦ゴルフ大会 8:00～ 北見カントリークラブ

・記念親睦パークゴルフ大会

13:00～ 北見市川東河川敷コース

<大会2日目> 日時 10月6日(土)

・登録受付 9:00～ 北見市民会館

・本会議 10:00～15:00 (12:00より1時間昼食休憩)

・基調講演 15:15～16:30

・記念懇親会 18:00～19:30 ホテルベルクラシック

<大会3日目> 日時 10月7日(日)

・登録受付 8:30～ 北見市民会館

・特別記念講演 9:00～10:30

・本会議 11:00～12:00

②足寄RC、創立50周年記念式典・祝賀会のご案内

日 時 10月21日(日)

登録開始15:00～15:30

記念式典15:30～16:30

祝賀会 16:30～18:00

場 所 あしょろ庵(足寄町南1条1丁目1 ドライブイン)

登録料 10,000円

③帶広RC、移動例会開催のご案内(職場訪問例会)

日 時 10月17日(水)午後0時30分

場 所 (株)ロゴスホーム(東3条南13丁目2 TEL22-4126)

④帶広RC、健康診断実施のご案内

日 時 10月24日(水)午前11時30分(例会前)

場 所 ホテル日航ノースランド帯広(2F)

⑤帶広西RC、夜間例会開催のご案内

日 時 9月27日(木)午後6時30分

場 所 北海道ホテル

⑥帶広北RC、移動例会開催のご案内

日 時 9月28日(金)午後1時

場 所 十勝毎日新聞社

⑦帶広RAC、例会開催のご案内

日 時 10月4日(木)午後7時

場 所 グリーンプラザ 会議室

内 容 講習会～学ぶぜ～(社会奉仕委員会)

■委員会報告

・出席報告

小水 基弘 委員

9/26例会の報告 会員総数86名 内免除会員5名 出席者数54名

9/12例会の報告 メークアップを含む出席者数76名 出席率90.5%

西田 康孝 親睦活動委員

中田 隆三 会員

内容とは違う内容で話をできました。完全アウェー状態でした。9月13日、帯広カントリークラブでグランジニアチャンピオンを取り、今までにシニアチャンピオンとクラブチャンピオンを取っていましたので三冠を達成いたしました。

奥 周盛 会員

北海道建築士会十勝支部創立60周年の式典を、来る29日に、とかちプラザで開催いたします。防災をテーマにした、フォーラムとパネル展示を市民公開しています。

小沢 昌博 会員

今年度、心機一軒、プログラム委員会となります。皆様よろしくお願ひいたします。

佐藤 幸宏 会員

本日の例会を担当させていただきます。8月31日～9月2日に網走で開催されました「第32回ライラセミナー」の報告をさせていただきます。よろしくお願ひいたします。

園尾 真一 会員

オータムジャンボ宝くじにご協力いただきありがとうございます。そろそろ当てる頂いて結構ですよ。本日の分、完売しました。

■次週プログラム予定

10月3日(木)「新会員卓話」

(プログラム委員会)

小水 基弘 会員・下山 正志 会員

例会会場 / ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234

●創立 / 昭和10年3月15日 ●認証番号 / 3820 ●戦後再開 / 昭和25年12月19日

●事務局 / 帯広市西3条南9丁目 経済センタービル4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発行 / クラブ広報

●委員長 / 太田 隆博・副委員長 / 藤森 裕康

委員 / 中森 保・山本昭一郎・麻生 幸雄・阿部 幹男・加藤 恭一・三浦 啓徹

●ホームページアドレス / <http://www.obihiro-rc.jp>